

令和6年度 JAEA-NRA 安全研究成果 報告会

原子力規制の高度化
に向けた知見の創出

開催日時 **11月14日** (木) 13:30 | 17:00
2024年

申し込み
締め切り **2024年10月24日** (木)

社会人・大学生
原子力に興味のある方
**どなたでも
参加OK**

会場

AP 新橋 ルームA

〒105-0004 東京都港区新橋 1-12-9 新橋プレイス 3F



- ・JR線「新橋駅」銀座口から徒歩1分
- ・東京メトロ銀座線「新橋駅」5番出口スグ

対面・オンライン同時開催

主催



国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
安全研究・防災支援部門



原子力規制委員会 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ

参加申込

QRコードまたは、
下記のフォームにてお申し込みください
[https://www.jaea.go.jp/04/
anzen/event/houkoku/registration.html](https://www.jaea.go.jp/04/anzen/event/houkoku/registration.html)



お申込の方へオンライン参加方法等を
返信いたします。



開催案内
HP



[https://www.jaea.go.jp/04/
anzen/event/houkoku/index.html](https://www.jaea.go.jp/04/anzen/event/houkoku/index.html)

プログラム

13:30~

開会挨拶

日本原子力研究開発機構
理事 門馬 利行

13:35~

特別講演 技術基盤グループの安全研究
について (仮題)

原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ
技術基盤課

14:15~

講演① 福島第一原発事故前後における
海産物摂取による内部被ばく線量評価

日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門
リスク評価・防災研究グループ 森 愛理

14:40~

講演② 配管の弾塑性有限要素解析に
おける不確定要因

原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ
地震・津波研究部門 東 喜三郎

15:05~

休憩 & ポスターセッション

16:05~

講演③ 燃料の設計変更及び長期運用に伴う
事故時高温破損モードの出現

—PWR-MOX 燃料の NSRR パルス照射実験—
日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門
燃料安全研究グループ 谷口 良徳

16:30~

講演④ 燃料からの放射性物質の
放出モデルにおける

ヨウ化セシウムの放出速度係数に関する研究
原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ
シビアアクシデント研究部門 平等 雅巳

16:55~

閉会挨拶

原子力規制庁
長官官房審議官／技術基盤グループ長 森下 泰

※プログラムは変更する可能性があります